

平成27年度 普及活動の結果

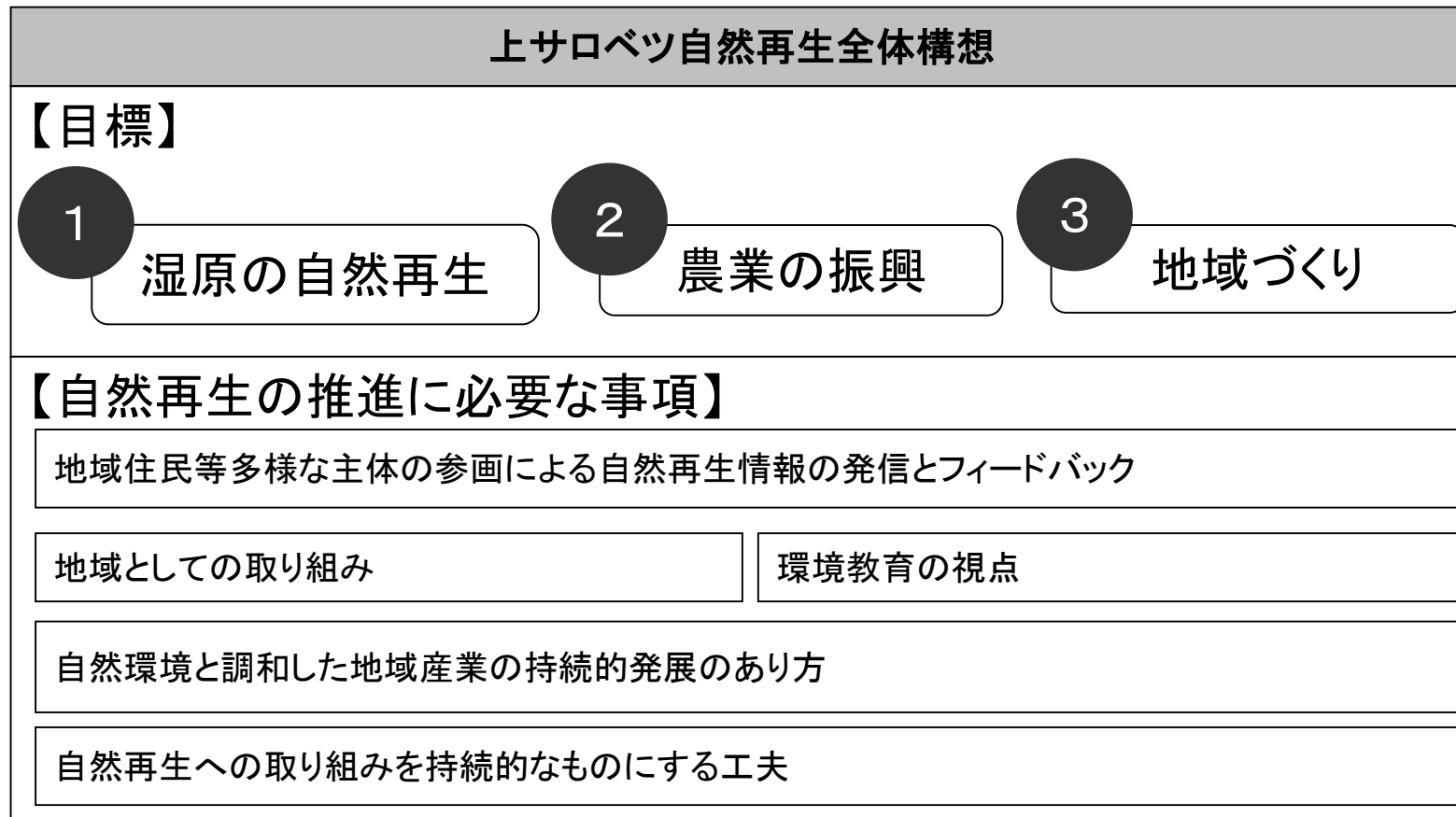


平成28年2月29日

上サロベツ自然再生協議会 第16回再生普及部会

(1) 自然再生普及活動の進め方

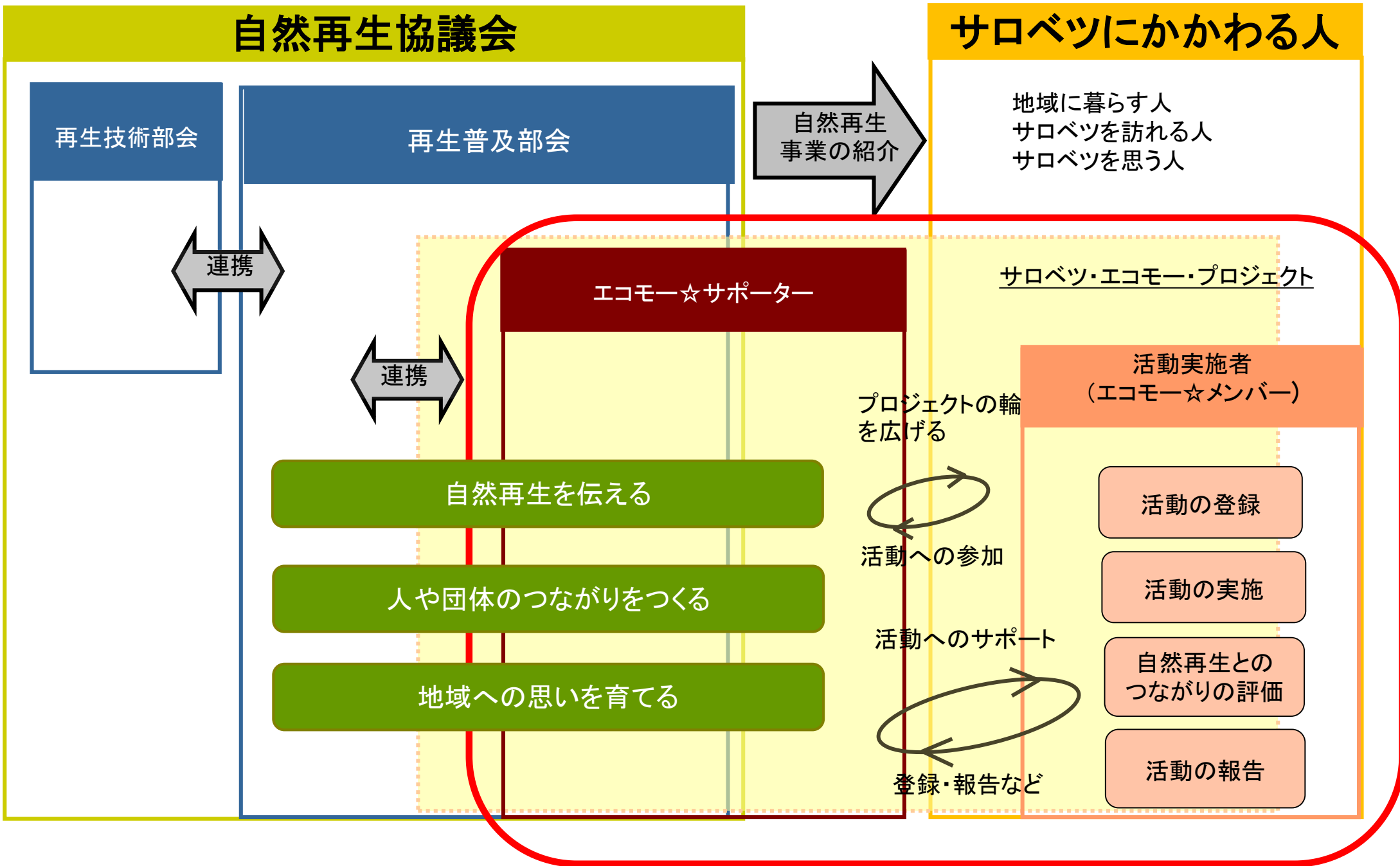
自然再生普及行動計画の位置づけと目的



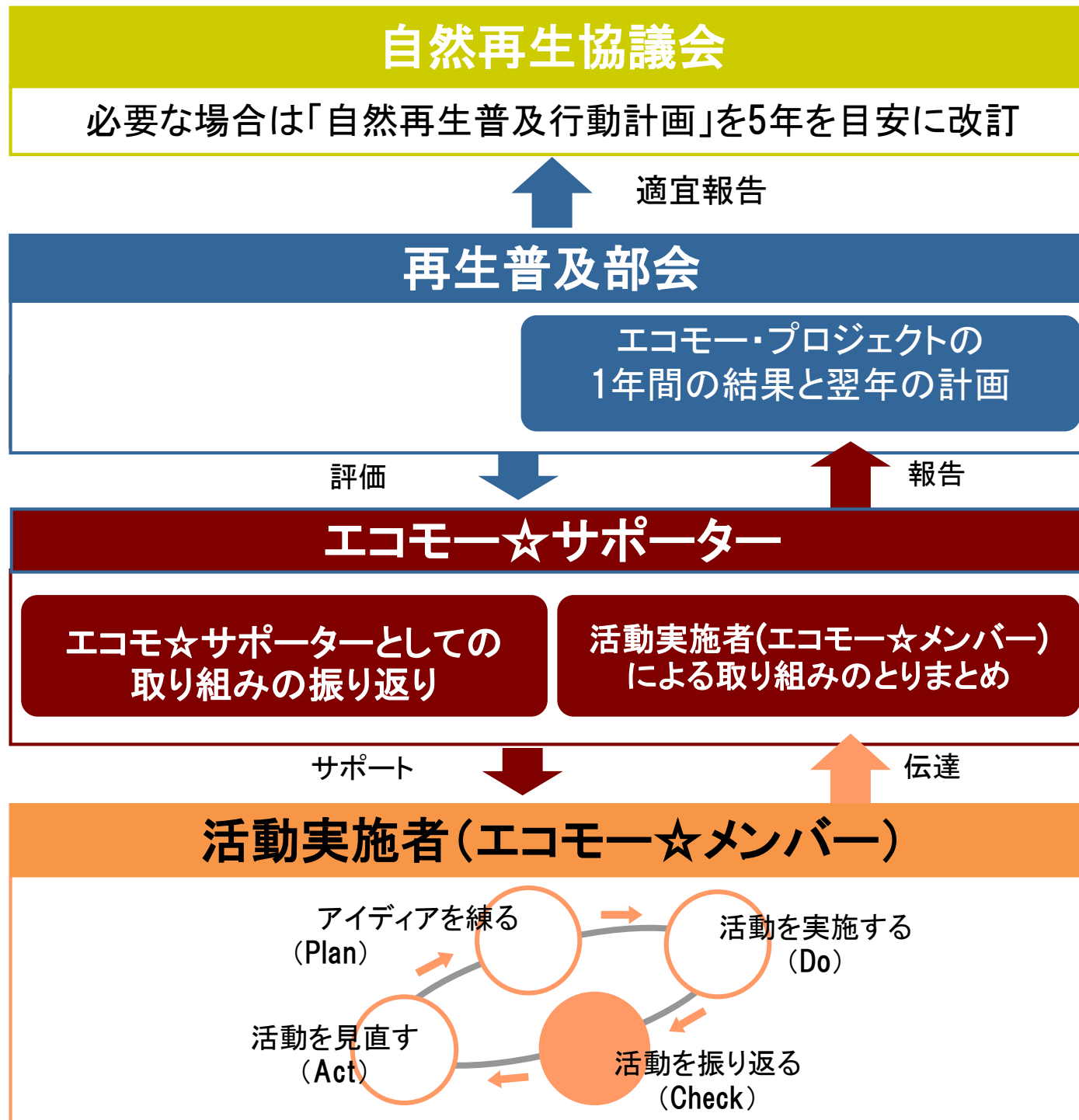
サロベツならではの**特徴ある地域づくりを進めるための『3つの役割』**

- ◆自然再生を伝える
- ◆人や団体のつながりをつくる
- ◆地域への思いを育てる

自然再生普及活動の進め方



自然再生普及活動の評価・見直しの仕組み



自然再生普及行動計画の基本的考え方

サロベツ文化づくりのための7つの行動

(2) 平成27年度自然再生普及活動の ふりかえり

サロベツ・エコモー・プロジェクト2015活動の様子



サロベツ・オロン・シーニックラン



なまら!!サロベツ∞クラブ



サロベツ人気UP作戦!!春の自然観察会



サロベツ自然語講座



とよとみフットパス
～家族で元気に春の遠足へ行こう！～

あかちゃんと!!サロベツの自然で
思いっきり遊ぼう会



サロベツ湿原ペンケ沼清掃

稚咲内海岸草原ゴミ清掃



ゴミのポイ捨て防止啓発活動



サロベツポニーばん馬大会



春の外来種除去



豊富温泉シンポジウム



サロベツ・エコモーDay



夏はポニーの幌馬車、
冬ソリ！でサロベツを満喫



顔出しパネル



サロベツの酪農を支える青年たちが男気
で技術を磨いています。



豊富中学校出前講座（豊富中学校の総合学習）



上サロベツの自然と農業を学ぶパネル展



幌延ビジターセンターでの「自然との共生
を目指した農業の取組」の紹介



サロベツ・エコモー・ツアー



下サロベツ木道自然観察会～ハイクでサロベツ！～



農村生活文化伝承展



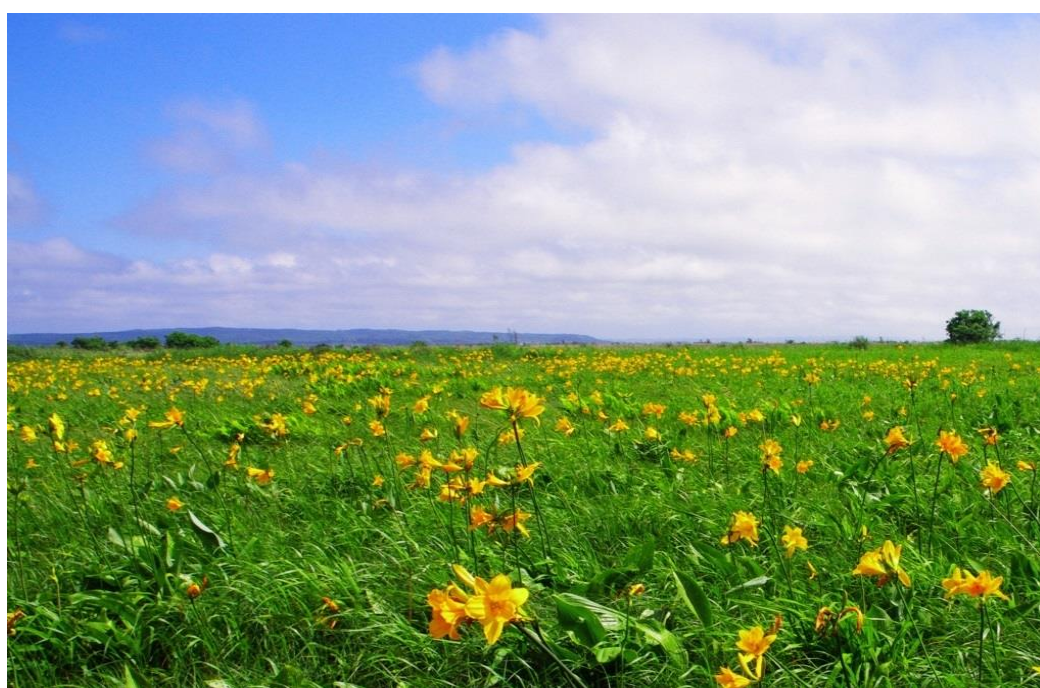
稚咲内町有砂丘林再生プロジェクト



セイコーマートツアー



ドローンを使ったササ群落分布調査



平成27年度サロベツ学会総会開催



サロベツサブレンジャー



豊富町 地域PR活動

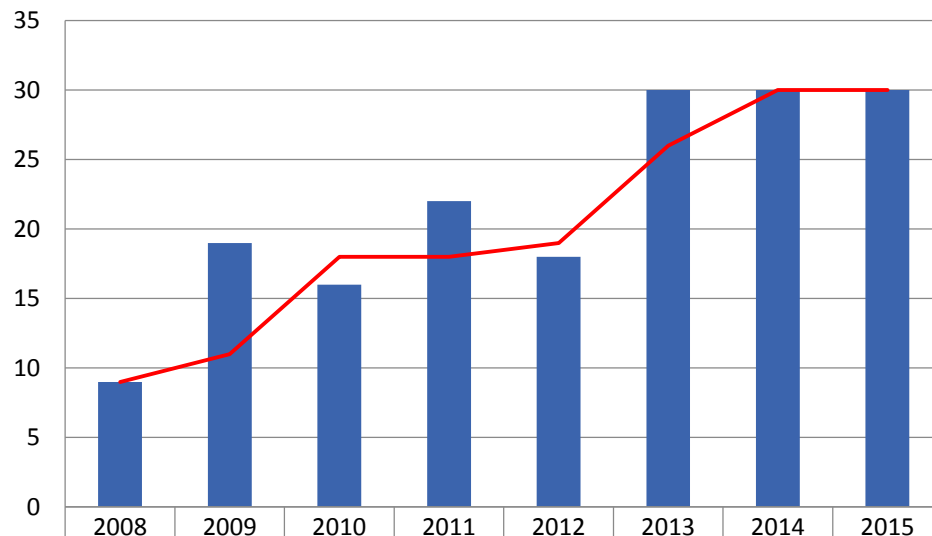


小中学生レベルアップ講座



サロベツをイメージした小物づくり

エコモー・プロジェクト登録数



成果

- 今年は30団体により30活動が行われた
- 新規で5活動の登録があった

今後に向けて

- 活動実施者とのつながりを深める
- 次世代へどう引き継いでいくかを検討

エコモ－☆サポ－ターの活動のふりかえり



エコモ－☆サポ－ター会議の様子



ホッキ祭りでの自然再生PR活動



サロベツ・エコモ－Dayでの自然再生PR活動



サロベツ・エコモ－☆交流会

(3) 年間活動方針からみた振り返り

平成27年度の目標

エコモー☆メンバーの交流を深め、

エコモー・プロジェクトの環を広げる！

方針① エコモーPR活動を推進する

具体策

- 町内でイベント告知やPR活動を行う
- 展示パネルの内容を改善する

成果

- 各イベントでエコモーPR活動を実施できた
- 自然再生とは何か、サロベツではどんな取り組みをしているのかを分かりやすく紹介したパネルを2枚作成し、各イベントでPRした



方針① エコモーPR活動を推進する

具体策

- ロゴマークのデザインの改善と積極的な活用
- イベント実施者や研究者へ登録を呼びかける
- 地域活動リストの活用について検討する
- ホームページを定期的に更新する

成果

- ロゴマークのデザインを改定し、自然再生に関する取り組みであることが一目でわかるものとなり、『自然再生』を意識してもらえるようになった



この活動は、湿原と農業が共生する地域づくりを進めるためのプロジェクトです。

- 地域活動リストをサポーター内で活用しながら地域のイベントに参加することで地域での活動実施者へ登録の声かけが出来た。
- ホームページで定期的にイベントの告知ができた

方針① エコモーPR活動を推進する

課題

- 展示パネルは子どもでも理解できるような物が必要
- ロゴマークの活用については全ての活動実施者及び団体に行きわたっていない、積極的な活用につなげていない
- ホームページで各イベント情報を更新したが、更新回数が少なく、アクセス数も伸びていない

今後に向けて

- PRグッズを充実させる！
- 『地域住民の50%が知っているエコモー』を目指す！
- 『みんなが関わるエコモー』を見える化する！
- 各種広報ツールの活用し、広く周知する！

方針② 地域団体との連携を促進する

具体策

- 地域団体への積極的な参加の呼びかけを行う
- 年間スケジュールを早めに立て、各関係者と調整を計る

成果

- エコモー☆交流会で地域団体との交流の場を得られた
- 年間スケジュールを早め立てることで、計画的に作業を進めることが出来た
- 活動を発表する場があることで、活動に取り組む意識が向上した



方針② 地域団体との連携を促進する

課題

- 自然再生の核となる農業関係者の方々と積極的に交流を図ることが出来なかった
- 作成した年間スケジュールの関係者への周知等が充分ではなかった
- たくさんの地域団体の方が参加してくれているエコモー☆交流会で地域団体間の交流の促進・情報交換まで出来ていない

今後に向けて

- エコモー☆メンバーやエコモー☆サポーターの交流を促進する！
- より多くの人に行事に参加してもらおう！
- イベント実施者や研究者へ登録を呼びかける！

方針③ 持続性のあるエコモ一の仕組みを作る

具体策

- 人材育成、繋がり作り、予算確保
- 手元に残る配布物を作成する
- ふりかえりシートのレイアウトを見直す
- ホームページ掲載用に写真データの提供を呼びかける

成果

- ふりかえりシートのレイアウトを記入しやすい、見やすい形に修正することができた
- ふりかえりシートを元に報告書を作成し、エコモ一☆交流会で配布することができた
- 写真データの提供については、ふりかえりシートに写真を添付する欄を設けたことにより、多くの写真を提供していただくことができた

※（それぞれ資料2の実施報告書参照）

方針③ 永続性のあるエコモ一の仕組みを作る

課題

- エコモ一としての予算が無い中で活動している
- エコモ一☆メンバーとして活動に関わる人は増えてきているが、自然再生活動の担い手としての参画まで至っていない

今後に向けて

- エコモ一の担い手づくりを目指す
- エコモ一活動資金作りを目指す
- 既存のイベントを進歩させるためにPDCAサイクルで活動を振り返る

